

# 光れ！そえひっ子



平成 21 年 1 月 15 日発行

連絡先: 電話 73-2312 FAX 73-2313 有線 2301 HPアドレス <http://www.school.umic.jp/soehi/>

## 学校長年頭の挨拶

## 元気なからだと学習意欲の向上！！

2009年を迎え、9日(金)から3学期が始まりました。この冬休みに子どもたちは家庭や地域の中でお正月を過ごし、日本古来の伝統的なカルタ遊びや初詣に行くなど普段の生活では味わえない体験をしたのではないのでしょうか。1年の計は元旦にありといわれますが、1年間の努力目標や将来やりたいことなどを家族の皆様と共に話し合われたことと思います。3学期は1年の締めくくりの時期です。3学期にあたってお願いしたいことは次の2点です。

第一は、元気な体づくりです。体あつての楽しい生活です。始業式では、年頭の挨拶を全員で交わした後、体についての関心を高めようと次のような話をしました。

今朝は、高学年の皆さんが沢山外に出て雪かきや雪はきに一生懸命取り組んでくれましたし、雪の中で元気に遊ぶ友達も沢山いました。また、「明けましておめでとうございます。」という元気な挨拶があちらこちらで聞かれました。とてもうれしくなりました。お年玉でもやりたいくらいの気持ちですが、それは、できませんから、代わりに、校長先生が、元気をもらった絵本の話をしてします。それは、この『からだっていいな』という絵本です。この絵本を見てください。こんなことが書いてありました。からだがあるから、歌ったり、笑



ったり、遊んだり、食べたり、寝たり、働いたりでき、からだがあるから、気持ちがよかったり、おいしかったり、かゆかったり、だから、気をつけたり、誰にも乱暴しないで、優しい手でさすったり、抱き合ったりできる。からだはみんな違っているから、おもらしても、不満足でも、恥ずかしくないし馬鹿にしないし、子どもも大人もお年寄りも、もちろん、女も男も今からだのできることを大切にしていくな、からだがないと何もできないんだと、元気づけられた本でした。おもらしは、ホルモンが3歳ぐらいで出てくるかどうか問題なんだって。おならは、からだの仕組みなんだって。しばらく図書館においておくので、ぜひ読んでください。

第二は、子どもの成長を様々な観点から見つめ、たとえ些細な事柄でも成長への変化を発見したら大いに認め励まし、次学年に向けての意欲を喚起してほしいと思います。

子どもの学習意欲という観点から成長を考えてみましょう。子どもは本能的に成長欲求をもっています。新しい知識を得ようとしていたり、より高い技能を身につけようとしていたり、新しい作品を作りあげようとしていたりなど現在の状態よりも一歩高まろうとしている欲求です。しかし、子どもにやる気(学習意欲)がなければ、どのような環境を設定しても学習しようとしません。また、やる気があっても難しすぎるものに挑戦し、挫折感ばかり味わうと意欲は減退します。

学習意欲は心の内部の緊張状態の中で起こるといわれています。その緊張状態をつくる一つの方法として、賞罰を与えるという方法があります。これは外部からの動機づけですが、必ずしも学習意欲に結びつくとは限らず、時には意欲を失うことがあります。

賞罰に関係なく学習意欲を持続できるのは、絶えず成長しようとする欲求が満たされ、成就感・満足感が得られた場合です。興味・関心のあるものやこだわりをもっているものにどれだけ挑戦し続けたか、このような観点から子どもの成長を見取っていただきたいものです。

# 新年明けましておめでとうございます

## ～ 47 日間の三学期が始まりました ～

9日(金)の三学期始業式では、元気よく校歌を歌った後、1,2年生が、書き初め(鉛筆習字)で書いた一人ひとりの新年の決意を、全校の前で、大きなはっきりとした声で発表してくれました。



### 元気な体づくり(「学校長年頭の挨拶」を受けて)にかかわって

#### インフルエンザの予防接種をしても、インフルエンザにかかるし、人にもうつすことがある

今年も、インフルエンザの季節がやってきました。インフルエンザの予防対策は万全でしょうか。今年、小学校では、上のことを家庭によく伝えて、爆発的なインフルエンザ感染を防ごうとしています。(保護者の皆さんには学校からの保健だより「すくすくそえひっ子」で、すでにお知らせしてあります。)昨年度は、この点の認識が不十分だったため、インフルエンザにかかっていたのに「高熱にならないから、ただの風邪」と勘違いしてしまい、出席停止措置を取らないで、学級内に感染が広がって学級閉鎖に至ったことがありました。今年はそのようなことがないようにし、47日間という短い三学期、子ども達が毎日元気に登校できるよう努めたいと思っています。

今月下旬に給食旬間があります。本年度は、「自分たちで育てたものを食べる」活動が増え、食農教育を充実させることができました。その成果を生かしながら、「給食室見学」や「昔の給食(S47)再現」などを実施して、元気な体をつくるためによりよい給食を目指していく予定です。子ども達の家庭には、来週発行の食育だより「しょく19」で詳しくお伝えします。



「昔のコッペパン給食」(昨年度実施)

### 学習意欲の向上(「学校長年頭の挨拶」を受けて)にかかわって

冬休み最終日の職員会議では、次の3点を大事にして「学習意欲の向上」に取り組むことを確認しました。

- (1)子どもに好かれる教師になる・・・「好きな先生の授業はやる気が出る」誰もが経験し知っていることですね。
- (2)授業力をさらに高める・・・わたしたち教師の本分です。二学期の「イメージ化」をさらに究めます。
- (3)学び合う学級集団を豊かに育てる・・・「失敗しても決して笑われない」そんな学級づくりにも力を入れます。

## 1月の予定

冬休み	～ 8日(木)
三学期始業式	9日(金)
校内書初展	13日(火)～16日(金)
真田地区特別支援学級交歓会	15日(木)
参観日	16日(金)
給食旬間	19日(月)～29日(木)
低学年スケート教室	27日(火)
高学年スキー教室	28日(水)
児童会選挙「立会演説会」	29日(木)
真田地区消費生活展	31日(土)

「小学校冬の風物詩」・・・雪の日の朝、高学年の子ども達は、誰に言われなくても登校した子から雪かきをしています。



なかには、雪が降ったからと、わざわざ早く登校して雪かきに励む子どもも。傍陽っ子のよさの一つではないでしょうか。

#### 4年生がステージ発表します

11月の「フェスタそえひ」で発表したものに、少し味付けした内容になっています。ステージ発表の時間は、ちょうど12時前後ですので、ご覧いただければ幸いです。